

## 経営改善計画策定支援のエキスパートを養成

# 「経営支援アドバイザー養成講座」 (経営改善支援)のご案内

あなたも「経営支援アドバイザー」資格を取得して、経営改善計画の策定支援はもとより、日本経営士会主催のセミナー等の講師としても活躍してみませんか？

## 経営改善計画策定支援事業とは

借入金の返済負担等、財務上の問題を抱えていて、金融支援が必要な中小企業・小規模事業者の多くは、自ら経営改善計画等を策定することが難しい状況です。こうした中小企業・小規模事業者を対象として、中小企業経営力強化支援法に基づき認定された(一社)日本経営士会などの経営革新等支援機関が、中小企業・小規模事業者の依頼を受けて経営改善計画の策定支援等を行うことにより、中小企業・小規模事業者の経営改善が、劇的に進展するものと期待されています。そこで、このような社会の要請に応えるために、(一社)日本経営士会は「経営改善計画策定支援」のエキスパートを短期間で育成することを目的として、下記講座を開催いたします。

### 講座実施概要

**<1> 経営支援アドバイザー(経営改善支援)養成講座【基礎知識講座】** \*希望者のみ  
主に会計や戦略立案領域について、初めて学習する人を対象としたオプション講座です。  
(すでに会計や戦略立案に関する基礎知識をお持ちの方は、受講する必要がありません。)

● 開催日時：2017年9月16日(土) <1日> 10:00~17:00

**<2> 経営支援アドバイザー(経営改善支援)養成講座【実践知識講座】** \*全員必須  
経営改善計画策定支援の実践に必要な知識を習得するための講座です。テキストには、認定支援機関向け経営改善・事業再生研修【基礎編】(中小企業基盤整備機構)を使用し、事例に基づく研修を行います。【実践知識講座】の受講修了者には、「経営支援アドバイザー資格」を授与いたします。

(会計や戦略立案領域に関する基礎知識をお持ちでない方は、上記【基礎知識講座】も必ず受講してください。)

● 開催日：2017年9月17日(日) ~ 18日(月) <2日間>

● 開催時間：初日：10:00~18:00 2日目：9:00~17:00

● 会場：アジア会館 (東京都港区赤坂8-10-32) \*基礎知識講座、実践知識講座共通

● 定員：20名

● 受講料：【基礎知識講座+実践知識講座セット】 40,000円(税込)  
【実践知識講座のみ】 30,000円(税込)

● 申込締切日：2017年8月10日(木) <先着順>

\*定員に満たない場合は中止といたしますのでご了承ください。

### ■ 受講メリット

- 経営改善計画の策定支援に必要な実践的な知識とノウハウを、短期間で習得できる。
- 実践知識講座の修了者には「経営支援アドバイザー」の資格を授与されるため、日本経営士会主催の「経営改善計画」関連のセミナー等の講師として、指導する機会を得ることができる。

## 講師プロフィール

指導は、豊富な経営支援実績をもつ経営支援アドバイザー等が担当致します。

### ■ 基礎知識講座 <オプション講座> 担当講師



#### 豊田 賢治

商社で機械関係の営業、新規事業開発、経理・審査部門を経験後独立。生産財マーケティング、経営革新計画、ロジカルシンキング、プレゼンテーションについてコンサルティング、研修を行っている。埼玉大学非常勤講師。経営支援アドバイザー。



#### 木下 忠夫

川崎重工業、大和証券及び三菱UFJモルガン・スタンレー証券において、経理業務、投資銀行業務(ファイナンス、IPO、M&A)、CFO、海外事業戦略、内部監査等の業務に従事し、うち10年以上は海外での業務に従事。証券会社退職後は、中堅飲料・旅行業務・サービス業務において海外事業進出、IPO準備等の支援業務に従事している。日本証券アナリスト協会検定会員。経営支援アドバイザー。



#### 川崎 隆夫

大手印刷会社勤務を経て、外資系広告関連企業グループ傘下の広告会社に参画。戦略プランナーとして数々の外資系グローバル企業、上場企業などのマーケティング・コミュニケーション計画の策定やブランド開発等に関する企画立案、新規事業の創出支援等に携わる。1998年に独立し(株)デュアルイノベーションを設立。主に中堅・ベンチャー企業を対象とした事業開発、マーケティング戦略立案等に関するコンサルティングや人材育成等に従事している。経営学修士(MBA)。経営支援アドバイザー。

### ■ 実践知識講座 <必須講座> 担当講師



#### 川又 義寛

元ジャスダック上場企業の常務取締役。経営の中核メンバーとして社員10名の小規模企業を株式上場企業に育成。日本、アメリカ、カナダの連結子会社3社の社長を歴任。現在は、株式会社ビジョナリーボード代表取締役社長。中小企業の経営支援を行う傍ら、独自事業(再生可能エネルギーによる発電事業、アジア地域ベンチャーを中心とした投資事業等)を手掛ける。

経営支援アドバイザー。◆専門分野 ・ 経営戦略と経営管理全般 ・ 海外を含む販売・マーケティング分野



#### 藤原 義宏

大手信託銀行にて13年間法人コンサルティング営業に従事し、上海支店設立のため香港に駐在。その後新興ベンチャー企業ならびに再生企業の役員を歴任し、経営企画、上場準備、IR、M&A、海外事業等を担当。企業再生の修羅場経験と海外経験を活かして、現在は企業の参謀役として生き残るための経営会計思考で経営支援ならびに人材育成を行っている。米国公認会計士(ワシントン州登録)。



# 講座カリキュラムとお申し込み

## ■ 基礎知識講座カリキュラム <オプション講座> 【1日】

	AM 学習内容	時間
10:00～ 10:10	開講のご挨拶、講師紹介とオリエンテーション 会長挨拶、開催趣旨の説明、講師・受講者紹介他	10分
10:10～ 12:00	中小企業の会計と財務諸表の見方 損益計算書、貸借対照表、販売費及び一般管理費 内訳書、製造原価報告書含む	110分
12:00～ 13:00	昼食	60分

	PM 学習内容	時間
13:00～ 14:50	キャッシュフロー計算書、変動損益計算書 講義、小演習 ほか	110分
15:00～ 16:55	事業分析と戦略立案 PEST分析、3C分析、5フォース分析、4P分析、 各種戦略定石のご紹介 ほか	115分
16:55～ 17:00	終了のご挨拶 実践講座受講にあたっての注意事項 ほか	5分

## ■ 実践知識講座カリキュラム <必須講座> 【2日間】

### 第1日

	第1日 学習内容	時間
10:00～ 10:30	開講のご挨拶、講師紹介とオリエンテーション 会長挨拶、開催の目的と進め方、講師・受講者紹介他	30分
10:30～ 11:15	テーマに基づく「グループディスカッション」 グループ討議と発表	45分
11:30～ 12:00	第1章 「事業再生計画」「経営改善計画」の事例紹介	30分
12:00～ 13:00	昼食	60分
13:00～ 14:20	第2章 認定支援機関業務の位置づけ 第3章 中小企業金融をめぐる現状認識 第4章 業務を開始する前に	80分
14:35～ 15:35	第5章 経営課題の把握 ① 1. 債権者との接触 2. 債権者企業の概要把握 3. 事業に関する概要把握 4. 財務に関する概要把握	60分
15:50～ 16:25	第5章 経営課題の把握 ② 5. 税務に関する概要把握 6. SWOT分析 7. 窮境原因の把握と除去可能性 8. その他の留意点 9. 事業の持続可能性の暫定判断	35分
16:25～ 18:00	第6章 経営改善施策の策定 1. 経営者の積極取り組み姿勢 2. 経営改善施策の 立案 3. 有利子負債の返済原資の理解 4. 事業内 容の見直し 5. 業務内容の見直し 6. 財務構造の見 直し 7. アクションプランの策定	95分

### 第2日

	第2日 学習内容	時間
9:00～ 10:30	第7章 計数計画の策定 1. 金融機関に認められる計画 2. 計数計画の策定 3. 抜本的計画の必要性の判断と対応	90分
10:45～ 11:55	第8章 金融支援策の策定 1. 債権整理に関する枠組みと金融支援の手法 2. 借入金返済計画の策定 3. 金融支援の前提 4. 計画の履行を担保するための自助努力	70分
11:55～ 12:55	昼食	60分
12:55～ 13:45	第9章 バンクミーティング 1. 取引金融機関との合意形成の必要性 2. バンクミーティングの具体的進め方 第10章 モニタリング 1. モニタリングの必要性 2. モニタリングの実施者、実施時期及び頻度 3. モニタリングの運用	50分
14:00～ 15:00	確認テスト	60分
15:00～ 15:30	経営改善計画策定支援事業の流れ 中小企業再生支援協議会について	30分
15:45～ 17:00	アンケート 修了証授与 閉講のご挨拶	75分

## お申し込み・お問い合わせ

お電話から

TEL **03-3239-0691**

担当：竹下

FAXから

FAX **03-3239-1831**

下記事項をご記入の上、  
FAXをお送りください。

一般社団法人 日本経営士会事務局 行

お名前			
支部名		会員NO.	
ご住所	〒		
TEL		FAX	
メールアドレス	@		
お申し込み 講座	① 基礎知識講座 + 実践知識講座セット (¥40,000) ② 実践知識講座のみ (¥30,000)		

\*どちらかに○をお願いします。